

令和4年度 コミュニティソーシャルワーク実践研修 開催要綱

1 趣 旨

近年、急速な少子高齢化や人口減少、介護や子育てニーズの増大、生活困窮、社会的孤立など、複雑で多様な課題が増加しております。また、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することによる社会・経済活動の回復の遅れは、既存の福祉ニーズを深刻化させるとともに、困りごとを抱える地域住民が今後ますます増加することが懸念されます。

そのような状況の中、住民や様々な機関・団体の連携によるネットワークづくりや、地域住民による支え合い活動に代表されるインフォーマルな社会資源開発などが求められています。

本研修は、コミュニティソーシャルワークの基礎的な知識や技法を習得するとともに、地域における包括的な支援体制の構築に向けて、実践力を養うことを目的に開催します。

2 主 催 宮城県
社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

3 日 程 【1日目】 令和4年8月31日（水）午前10時30分から午後4時30分まで
【2日目】 令和4年9月1日（木）午前10時から午後4時30分まで

4 会 場 【1日目】 フォレスト仙台 2階 第5・6会議室
【2日目】 フォレスト仙台 2階 第7・10会議室
(仙台市青葉区柏木1-2-45)

5 対 象 2日間通して参加が可能な方で、社会福祉協議会職員、自治体関係者、地域包括支援センター職員、社会福祉法人職員、生活困窮者自立相談支援機関職員等

6 定 員 60名
※申込先着順となり、定員に達した場合、募集を締め切らせていただきます。

7 参加費 無料

8 申込方法 申込フォームにて、令和4年8月17日（水）午後5時までお申し込みください。QRコードからもお申し込み可能です。
URL：<https://forms.gle/6R2au9naSo1GX62fA>



9 内 容

【1日目 8月31日(水)】

時間	内容
10:00～10:30	受付
10:30	開会
10:30～12:00	講義「今日求められるコミュニティソーシャルワークとは何か」 コミュニティソーシャルワークの役割と機能について
12:00～13:00	休憩
13:00～14:20	県内におけるソーシャルワーク実践 報告1 白石市地域包括支援センター 社会福祉士 奥山 みのり 氏 報告2 大郷町社会福祉協議会 生活支援相談員 及川 明美 氏 報告3 太陽の丘相談支援事業所 相談支援専門員 木村 裕之 氏 進行・講評：法政大学 現代福祉学部 教授 宮城 孝 氏
14:20～14:30	休憩
14:30～16:30	講義・演習「コミュニティソーシャルワークの“機能”と“実践” ～コロナ禍におけるコミュニティソーシャルワークの展開～」 (個別アセスメント, 地域アセスメント, プランニングについて)
16:30	閉会

【2日目 9月1日(木)】

時間	内容
9:30～10:00	受付
10:00	開会・事務連絡
10:05～16:15	講義・演習「コミュニティソーシャルワークの“機能”と“実践” ～コロナ禍におけるコミュニティソーシャルワークの展開～」 (個別アセスメント, 地域アセスメント, プランニングについて)
16:15～16:30	全体のまとめ
16:30	閉会

※講義の進捗により時間が前後する場合があります。休憩は講師指示の元、適宜取ります。

◆講師 宮城 孝 氏

法政大学現代福祉学部福祉コミュニティ学科 教授
法政大学大学院人間社会研究科 教授 博士(社会福祉学)
日本地域福祉研究所 副理事長・日本地域福祉学会副会長

【専門領域】

地域福祉論(コミュニティソーシャルワーク、地域包括ケアシステム、
全世代対応型包括的支援システムなどの地域福祉方法論)

【略歴】

神戸山手女子短期大学に赴任時、神戸に在住しており1995年1月17日の阪神淡路大震災を経験し、被災地において災害ボランティアセンターの設立・運営に携わった。

東日本大震災では、岩手県で最も被害が甚大だった陸前高田市地域再生の支援と仮設住宅の被災者の暮らしについてプロジェクトの代表として調査等を行ってきた。

東海大学健康科学部社会福祉学科専任講師、法政大学現代福祉学部助教授を経て、2005年から同教授 現在に至る。



1 0 留意事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、咳エチケットへの配慮・マスクの着用・手指消毒等の対応について御協力願います。また、御自身及び御家族等に発熱(37.5℃以上, 若しくは平熱より1℃以上高い)や風邪症状がある場合, 2週間以内に海外(感染流行国)又は国内の感染流行地域(クラスター発生等)への旅行・出張をした方は, 御参加をお控えいただきますよう御協力をお願いいたします。判断に迷う場合には, 宮城県社会福祉協議会地域福祉課地域福祉推進係(電話 022-266-3950)までその旨を御一報くださいますようお願いいたします。
- (2) 研修会場の換気をこまめに行いますので, 衣服で温度調整が出来るよう御準備願います。
- (3) 受付の際に, 検温をさせていただきますので御協力願います。また, 前の方と1メートル程度距離を空けてお並びください。
- (4) 感染等の様々な状況を鑑み, 急遽研修会の開催方法の変更, 又は中止とする場合もありますことを御了承ください。その際は別途御連絡いたします。
- (5) 開催方法が変更となる場合は, 完全オンラインでの開催となります。その旨を御了承いただいた上でお申込みください。
- (6) 完全オンラインでの開催となった際は, 1人の参加につき, パソコン1台の御用意をお願いいたします。また, 演習がございますので, カメラやマイク等使用できるよう御準備ください。

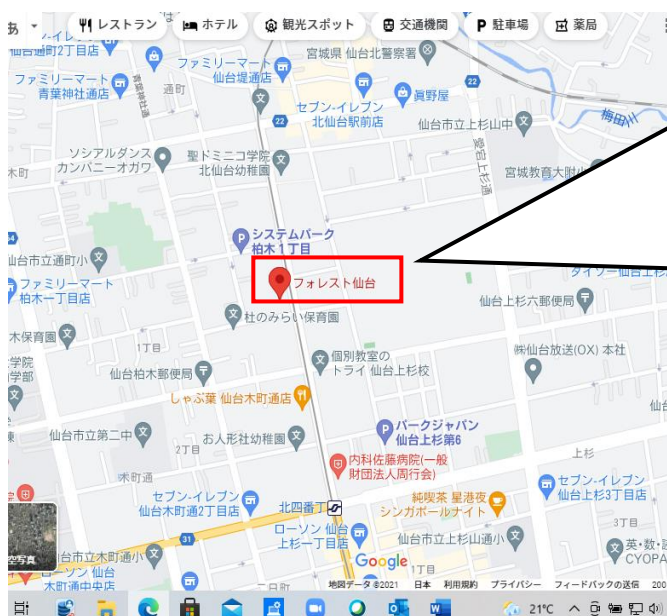
1 1 修了証について

2日間の研修修了者に, 修了証を発行いたします。後日, 郵送にて送付いたしますので参加申込みフォームに住所をお間違えの無いよう御記入願います。

1 2 個人情報の取扱いについて

- (1) 本研修申込者に関する個人情報は, 本研修関連のみの目的で使用させていただきます。
- (2) 受講者相互の交流, 情報交換を目的とし, 受講者名簿を作成し, 受講者に配布します。受講者名簿には, お名前, 所属機関, 職名を掲載します。

1 3 研修会場



フォレスト仙台
(仙台市青葉区柏木 1-2-45)
TEL:022-271-9340
★アクセス方法
市営地下鉄南北線「北四番丁駅」
徒歩 約7分(北2出口)
JR仙山線「北仙台駅」
徒歩 約10分
市営バス
北仙台方面行きに乗車し「堤通雨宮町」下車 徒歩2分
⇒仙台市営バスのりば 13番・14番
(西口バスプール)
⇒宮城交通バスのりば 4番・6番
(西口バスプール)

1 4 問合わせ先

(社福) 宮城県社会福祉協議会震災復興・地域福祉部地域福祉課 (担当: 石井, 須藤, 稲邊)

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3丁目7-4-3F (宮城県社会福祉会館)

電話 (022) 266 - 3950 (地域福祉課) FAX (022) 266 - 3953